2026年11月11日

各 位

上場会社名　株式会社 東京機械製作所
代表者　代表取締役社長 都並 清史
（コード番号　6335）
問合せ先責任者　経理部長 内藤 寛史
（TEL　03-3451-8144）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年５月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2027年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,670	80	90	100	12.38
今回修正予想(B)	3,210	△340	△310	△220	△27.61
増減額(B-A)	△1,460	△420	△400	△320	
増減率(%)	△31.2	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（2026年3月期第2四半期）	2,643	△222	△188	△251	△31.18

修正の理由

2027年３月期中間連結会計期間の業績につきましては、期初に想定していた新台受注時期の遅れなどに伴い、売上高は前回発表予想を下回る見込みです。
利益面におきましても、減収による利益減に加え、新機種を納入した読売新聞東京本社様の習志野工場向け輪転機の据付・試運転の製造原価が予想を上回ったことや、連結子会社株式会社KKSの売上が低調であったことなどにより、減益となる見込みです。
この結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回公表値を下回る見込みです。
なお今後、受注を見込んでいる案件を含め購買・生産活動の進展に伴う操業度の向上により下半期での売上高の計上を予定しており、通期の業績見込みに変更はありません。
通期の業績につきましては、修正の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上